

このたび環境保健公社におかれましては、創立40周年を迎えられました。心からお祝い申し上げます。

この40年間、県民の健康と生活環境の向上にご尽力いただいておりますことに対し、深く敬意と感謝の意を表する次第であります。

近年の医学の進歩や、保健医療関係者のご努力により、県民の健康は全体として向上してきております。

他方、人の健康に大きな影響を与える変化も起こっております。

例えば、食事の仕方や運動不足などの生活習慣を要因とした疾病の増加、新型インフルエンザなど新たな感染症、食の安全を揺るがす問題の発生、さらに医師不足の深刻化などがあります。

こうした中で、その対応策としては、がんあるいは生活習慣病の早期発見・早期治療のための健診、病気の重症化や再発予防のための保健指導、また、在宅医療などを含む医療連携体制の構築などが重要となってきております。

県では、現在、県民がそれぞれの地域で安心して暮らせる社会を実現するため、平成25年度からの新たな「島根県保健医療計画」や「島根県健康増進計画（健康長寿しまね）」の策定に取り組んでおります。

環境保健公社は、昨年4月から公益財団法人に移行されました。

今後も引き続き、県の公衆衛生事業の一翼を担い、県内での健診事業の継続をはじめ、水質検査や環境調査などの実施による環境衛生の向上、県民の疾病予防や健康増進のための普及啓発活動などについて積極的に取り組んでいただくことを期待しております。

終わりに、環境保健公社の今後ますますのご発展と役職員をはじめとする皆様のご健勝を祈念しまして、祝辞といたします。